

2012年9月

歴史 No. 5

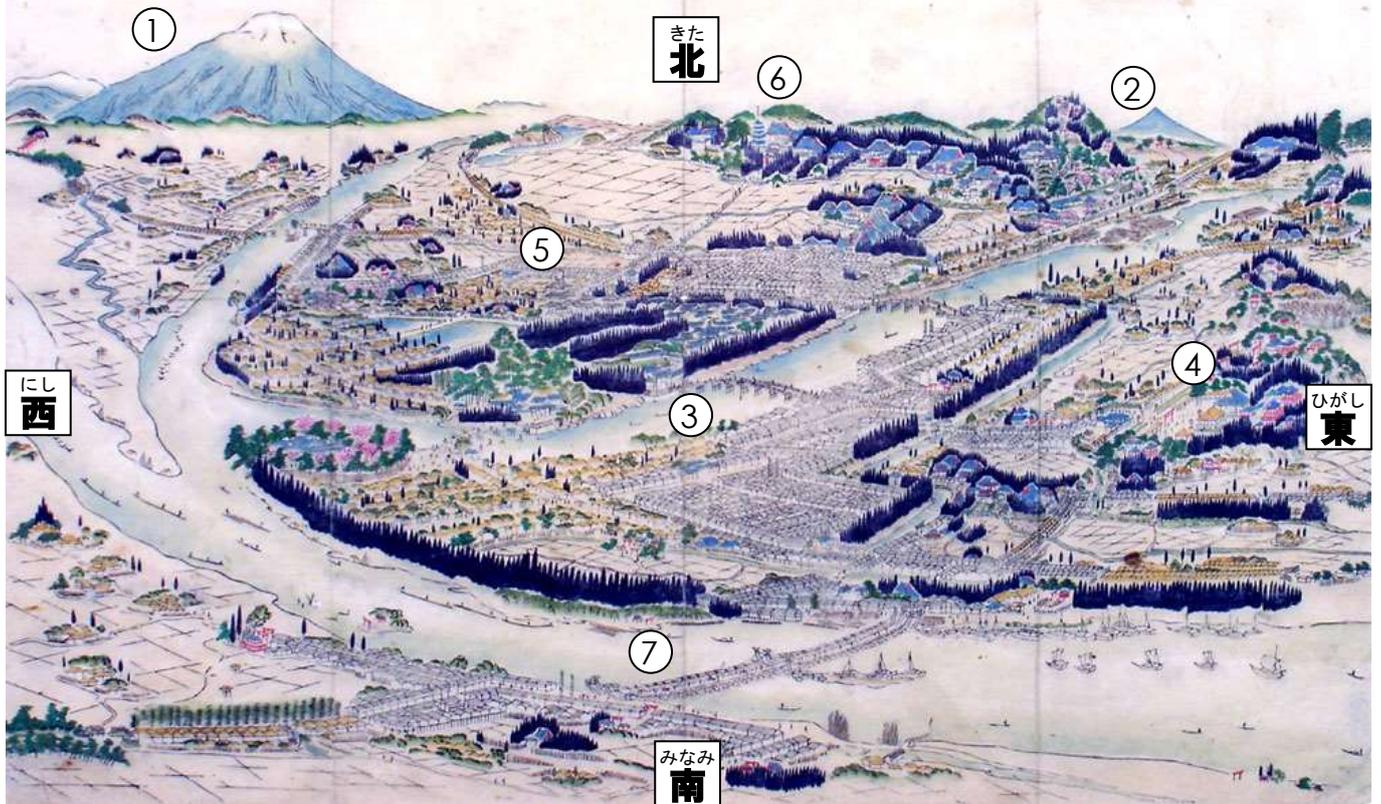
けんぱくものしりシート

もりおかじょう かちょうかん ず

盛岡城下鳥瞰図



やく ねんまえ ねんかんつづ えどじだい ころ もりおか はんしゅ とのさま
約400年前から265年間続いた江戸時代。その頃の盛岡には、藩主（お殿様）
である南部氏によって盛岡城が築かれていました。このような、お城を中心
とした町並みは「城下町」と呼ばれています。



かわいかくてい えどじだいお ころ もりおか えが はんが と とり そら
これは、川井鶴亭が江戸時代終わり頃の盛岡を描いた版画です。飛ぶ鳥が空
から見下ろした景色のように描いた絵のことを「鳥瞰図」といいます。

こうくうしゃしん 航空写真
みたいだ！

ケンくん ハクちゃん

いえが たくさんあるね！

では、今と変わっていないところ
と、変わっていたところを見つけ
てみてね。番号がヒントだよ。

ケンくん、ハクちゃん
こんにちは。

きょう 今日はこの絵を見て
もりおか いま むかし
盛岡の今と昔を
くらべてみましょう。

かいせつじん 解説員

ぼく 今と同じところを探
てみるよ！

じゃあ私は
今と違うところね！

【今と変わっていないところ】

大きな岩手山、



とんがった姫神山が見える！



川は西から雫石川、北上川、中津川だね。中津川に見えるのは下の橋・中の橋・上の橋だ！



東の方角にある大きな神社は、八幡宮じゃないかな？



【今と変わっていたところ】

あ、真ん中の辺りにお城！これが南部氏のいた盛岡城だね。



そう、盛岡城には三階建の天守閣がありました。今は盛岡城跡公園(岩手公園)となっています。



あれっ？北の方角に五重塔がある。今は無いよね？



聖寿禅寺の五重塔ですね。南部利敬さんというお殿様が作ったお寺です。今は一番下の層しか残っていません。



南の方角に、変わった形の橋があるね。



これは新山舟橋とって、船を鉄の鎖でつないでその上に木の板をわたした橋なの。ここは流れが急で、橋を架けても洪水で流されてしまう。だからこのような形にして、大雨で増水する時には舟をしまっていました。場所は今の明治橋ですね。



この他にも、
 ・上田堤(現在の高松の池)
 ・牛が川を渡る“牛越場”
 ・北上川の舟着き場“新山河岸”
 ・今も変わっていない道



など、ぜひ探してみてください！

たくさんの発見があるね！

昔と変わらないところ、これからも大切にしていきたいなあ。



参考にした本 『図説 盛岡400年 上巻 江戸時代編』 郷土文化研究会 1983年

来月(10月)の
 けんぱくものしりシートは
 民俗-5だよ！
 おたのしみに！



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
 Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>